

科目名	成人急性期看護学演習 I Acute Care Adult Nursing Seminar I		担当教員 (研究室番号)	長谷川 智之 (302)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次前期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
										遠隔授業	否	
科目目的	生命の危機的状態にある患者および家族に対応する効果的な看護援助を提供するための方法・課題を文献的学習により探究し、高度な看護実践につなげる基礎的能力を育成する。また、紙面上患者の看護過程の展開から臨床判断能力と臨地実習や臨床教育に必要な知識を修得する。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追究していける研究能力を身につけている。										
	関連するDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>看護過程演習の実際を知り、看護学への教育方法の実践につなげることができる。</li> <li>救急患者ならびに初療外来におけるアセスメントポイントを理解できる。</li> <li>救急患者ならびに初療外来における症状発見のための観察ポイントを理解することができる。</li> <li>周術期患者のアセスメントの特徴から、指導上のポイントを理解することができる。</li> <li>医療機関における一次救命処置の指導ポイントを理解し、看護の初学者に指導することができる。</li> </ol>											
成績評価方法(基準)	演習参加状況(30%)、レポート(70%)											
教科書	特に指定しない。											
参考書等	必要時に提示する。											
受講者へのメッセージ												
備考	課題については、説明資料として作成し提出すること。これをレポートとして評価する。学部学生の授業の聴講を必要とする授業回があり、このために開講日時を変更する場合がある。											
回	学習項目			学習内容				主担当教員	授業方法			
1回	看護過程① 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第1回授業を聴講し、ゴードンの機能的健康パターンなど看護過程演習の基本的内容を知る。				長谷川	対面(演習)			
2回	看護過程② 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第2回授業を聴講し、事例を知り、健康知覚・健康管理パターンにおける「解釈・分析」のポイントを学ぶ。 (課題：事例の看護計画を立案する。)				長谷川	対面(演習)			
3回	看護過程③ 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第3回授業を聴講し、栄養・代謝パターンにおける「解釈・分析」のポイントを学ぶ。				長谷川	対面(演習)			
4回	救急患者のフィジカルアセスメント 情報の取り方と活かし方			救急患者の情報収集の方法 トリアージのための情報収集				長谷川	ライブ配信			
5回	救急患者のフィジカルアセスメント 系統的アセスメントと重点的アセスメントの違い			救急患者および家族に関する情報のアセスメントでのポイント				長谷川	ライブ配信			
6回	初療外来における症状発見とアセスメント 急変・救急時の観察①			患者が急変した場合や救急外来で患者を受け入れた時の観察のポイント				長谷川	ライブ配信			
7回	初療外来における症状発見とアセスメント 急変・救急時の観察②			急変した患者や救急外来で受け入れた患者の観察情報からのアセスメントの概要				長谷川	ライブ配信			
8回	初療外来における症状発見とアセスメント 意識障害の観察①			意識障害の原因と特徴				長谷川	ライブ配信			
9回	初療外来における症状発見とアセスメント 意識障害の観察②			意識障害の評価と看護の方向性				長谷川	ライブ配信			
10回	看護過程④ 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第10回授業を聴講し、看護診断における指導上のポイントを知る。				長谷川	対面(演習)			
11回	看護過程⑤ 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第11回授業を聴講し、看護計画立案における指導上のポイントを知る。				長谷川	対面(演習)			
12回	看護過程⑥ 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第12回の授業を聴講し、経過記録の記載方法を知り、指導上の注意につなげる。				長谷川	対面(演習)			
13回	看護過程⑦ 【成人・老年看護学方法V聴講】			学部の成人・老年看護学方法Vの第13回の授業を聴講し、周術期患者のアセスメントの特徴から、指導上のポイントを知る。 (課題：「看護過程の演習における指導上のポイント」をまと				長谷川	対面(演習)			
14回	初療外来における症状発見とアセスメント 呼吸器系の観察			重症・危篤患者の呼吸器系の観察ポイント				長谷川	ライブ配信			
15回	急変時対応の実践における指導 【成人・老年看護学方法VI聴講】			学部の成人・老年看護学方法VIの第13回の医療者向けの一次救命処置を看護学生に指導する場合のポイントを知る。				長谷川	対面(演習)			